

公共事業継続評価調書(総括表)  
(令和2年度実施)

部局・課名 農林水産部 林政課

番号	事業種別 (事業名)	箇所名等 (市町村名)	全体計画				当該年度 までの 進捗率	翌年度 事業費 (百万 円)	B/C	評価結果		対応 方針	備考
			着手	完了 (予定)	事業費 (百万 円)	事業量 (単位)				評点	順位		
1	山地治山総合対策事業 (復旧治山事業)	東田 (大鰐町)	H30	R4	90	床固工 N=3個 流路工 L=80.0m	33.6 %	24	1.45	74	1	○	

対応方針欄 ○:継続、-:保留

※1 事業箇所及び全体計画(着手、完了予定、事業費、事業量)等は令和3年度当初予算提案時点のものであり、今後の社会情勢や県の財政状況等(補助事業にあっては、国の採択状況)により変更になる場合があります。

※2 評点は、事業種別ごとの評価基準に基づき算出した点数であり、異種事業間では比較できません。

公共事業継続評価調書(総括表)  
(令和2年度実施)

部局・課名 農林水産部 林政課

番号	事業種別 (事業名)	箇所名等 (市町村名)	全体計画				当該年度 までの 進捗率	翌年度 事業費 (百万 円)	B/C	評価結果		対応 方針	備考
			着手	完了 (予定)	事業費 (百万 円)	事業量 (単位)				評点	順位		
1	山地治山総合対策事業 (県営緊急予防治山事業)	ニ夕川 (風間浦村)	R2	R4	100	嵩上工 N=1個 治山ダム工 N=2個 山腹工 A=020ha	23.0 %	21	2.65	91	1	○	

対応方針欄 ○:継続、-:保留

※1 事業箇所及び全体計画(着手、完了予定、事業費、事業量)等は令和3年度当初予算提案時点のものであり、今後の社会情勢や県の財政状況等(補助事業にあつては、国の採択状況)により変更になる場合があります。

※2 評点は、事業種別ごとの評価基準に基づき算出した点数であり、異種事業間では比較できません。

公共事業継続評価調書(総括表)  
(令和2年度実施)

部局・課名 農林水産部 林政課

番号	事業種別 (事業名)	箇所名等 (市町村名)	全体計画				当該年度 までの 進捗率	翌年度 事業費 (百万 円)	B/C	評価結果		対応 方針	備考
			着手	完了 (予定)	事業費 (百万 円)	事業量 (単位)				評点	順位		
1	山地治山総合対策事業 (地すべり防止事業)	唐竹石倉 (平川市)	H27	R5	444	集水井工 1式、ボーリング工 1式、アンカー工 1式、護岸工 1式、床固工 1式	42.0 %	65	2.01	93	1	○	
2	山地治山総合対策事業 (地すべり防止事業)	長後 (佐井村)	H25	R4	990	集水井工 N=11基、ボーリング工 1式、杭打工 1式、山腹工 A=0.30ha	80.0 %	100	4.62	89	2	○	
3	山地治山総合対策事業 (地すべり防止事業)	立石 (弘前市)	H26	R4	432	集水井工 1式 ボーリング工 1式 杭打工 1式	70.0 %	85	1.73	86	3	○	
4	山地治山総合対策事業 (地すべり防止事業)	上長慶平 (深浦町)	H27	R6	557	集水井工 N=8基、集水ボーリング工 L=6,480m、谷止工 N=3個 ほか	47.2 %	72	1.27	85	4	○	事業計画見直しにより、完了年度延伸(R5→R6)

対応方針欄 ○:継続、-:保留

※1 事業箇所及び全体計画(着手、完了予定、事業費、事業量)等は令和3年度当初予算提案時点のものであり、今後の社会情勢や県の財政状況等(補助事業にあっては、国の採択状況)により変更になる場合があります。

※2 評点は、事業種別ごとの評価基準に基づき算出した点数であり、異種事業間では比較できません。

公共事業継続評価調書(総括表)  
(令和2年度実施)

部局・課名 農林水産部 林政課

番号	事業種別 (事業名)	箇所名等 (市町村名)	全体計画				当該年度 までの 進捗率	翌年度 事業費 (百万 円)	B/C	評価結果		対応 方針	備考
			着手	完了 (予定)	事業費 (百万 円)	事業量 (単位)				評点	順位		
1	防災林造成事業	黒崎小浜 (深浦町)	R1	R7	651	防潮護岸工 L=375m、護岸工 L=20m、植栽工A=0.30ha、 静垣砂工L=850m ほか	4.6 %	45	3.51	91	1	○	
2	防災林造成事業	浜田 (横浜町)	R1	R4	112	覆砂工 A=0.20ha 森林整備工 A=0.40ha	26.7 %	50	4.16	91	2	○	
3	防災林造成事業	野牛川 (東通村)	R1	R5	290	消波工(嵩上工)L=300m	24.1 %	193	2.35	81	3	○	
4	防災林造成事業	磯松磯野 (五所川原市)	R2	R8	200	根固工(嵩上げ)L=338m 覆砂工A=1,267m <sup>2</sup> 森林造成工A=0.54ha ほか	51.0 %	65	1.39	80	4	○	

対応方針欄 ○:継続、-:保留

※1 事業箇所及び全体計画(着手、完了予定、事業費、事業量)等は令和3年度当初予算提案時点のものであり、今後の社会情勢や県の財政状況等(補助事業にあっては、国の採択状況)により変更になる場合があります。

※2 評点は、事業種別ごとの評価基準に基づき算出した点数であり、異種事業間では比較できません。

公共事業継続評価調書(総括表)  
(令和2年度実施)

部局・課名 農林水産部 林政課

番号	事業種別 (事業名)	箇所名等 (市町村名)	全体計画				当該年度 までの 進捗率	翌年度 事業費 (百万 円)	B/C	評価結果		対応 方針	備考
			着手	完了 (予定)	事業費 (百万 円)	事業量 (単位)				評点	順位		
1	水源地域保安林整備事業 (水源森林再生対策事業)	滝ノ又 (田子町)	H28	R5	365	森林整備 A=176.85ha、作業 道 L=4,820m、溪間工N=2 個、山腹工A=0.30ha	72.1 %	40	4.88	90	1	○	

対応方針欄 ○:継続、-:保留

※1 事業箇所及び全体計画(着手、完了予定、事業費、事業量)等は令和3年度当初予算提案時点のものであり、今後の社会情勢や県の財政状況等(補助事業にあっては、国の採択状況)により変更になる場合があります。

※2 評点は、事業種別ごとの評価基準に基づき算出した点数であり、異種事業間では比較できません。

公共事業継続評価調書(総括表)  
(令和2年度実施)

部局・課名 農林水産部 林政課

番号	事業種別 (事業名)	箇所名等 (市町村名)	全体計画				当該年度 までの 進捗率	翌年度 事業費 (百万 円)	B/C	評価結果		対応 方針	備考
			着手	完了 (予定)	事業費 (百万 円)	事業量 (単位)				評点	順位		
1	水源地域等保安林整備事業 (奥地保安林保全緊急対策事業)	沢田 (五所川原市)	R2	R6	178	森林整備 A=38.0ha 水土保全施設 1式 作業車道 L=1,000m	14.0 %	30	5.04	91	1	○	

対応方針欄 ○:継続、-:保留

※1 事業箇所及び全体計画(着手、完了予定、事業費、事業量)等は令和3年度当初予算提案時点のものであり、今後の社会情勢や県の財政状況等(補助事業にあっては、国の採択状況)により変更になる場合があります。

※2 評点は、事業種別ごとの評価基準に基づき算出した点数であり、異種事業間では比較できません。

公共事業継続評価調書(総括表)  
(令和2年度実施)

部局・課名 農林水産部 林政課

番号	事業種別 (事業名)	箇所名等 (市町村名)	全体計画				当該年度 までの 進捗率	翌年度 事業費 (百万 円)	B/C	評価結果		対応 方針	備考
			着手	完了 (予定)	事業費 (百万 円)	事業量 (単位)				評点	順位		
1	林道事業 (森林資源循環利用林道整備事業)	三ツ目内 高野新田線 (大鰐町)	H30	R6	800	林道開設 L=9,300m	37.0 %	75	1.24	85	1	○	
2	林道事業 (森林資源循環利用林道整備事業)	前田野目馬神線 (五所川原市)	H30	R8	1,200	林道開設 L=8,000.0m	14.5 %	151	1.24	83	2	○	

対応方針欄 ○:継続、-:保留

※1 事業箇所及び全体計画(着手、完了予定、事業費、事業量)等は令和3年度当初予算提案時点のものであり、今後の社会情勢や県の財政状況等(補助事業にあっては、国の採択状況)により変更になる場合があります。

※2 評点は、事業種別ごとの評価基準に基づき算出した点数であり、異種事業間では比較できません。

公共事業継続評価調書(総括表)  
(令和2年度実施)

部局・課名 農林水産部 林政課

番号	事業種別 (事業名)	箇所名等 (市町村名)	全体計画				当該年度 までの 進捗率	翌年度 事業費 (百万 円)	B/C	評価結果		対応 方針	備考
			着手	完了 (予定)	事業費 (百万 円)	事業量 (単位)				評点	順位		
1	林業専用道整備事業	西田浜名線 (今別町)	H30	R4	150	林業専用道 L=3,040m	64 %	50	2.13	86	1	○	

対応方針欄 ○:継続、-:保留

※1 事業箇所及び全体計画(着手、完了予定、事業費、事業量)等は令和3年度当初予算提案時点のものであり、今後の社会情勢や県の財政状況等(補助事業にあっては、国の採択状況)により変更になる場合があります。

※2 評点は、事業種別ごとの評価基準に基づき算出した点数であり、異種事業間では比較できません。